つくば市社協キャラクター
♥つくちゃん♥

社協通信
つくば

2023 2月号 No.114

茎崎圏域版

つくば市社協 検索

発行｜社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会
〒300-3257 つくば市筑穂１丁目10番地4 TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501

THE ORGAN OF TSUKUBA CITY COUNCIL OF SOCIAL WELFARE

つくば市のこどもたちのために

茗溪学園中学校高等学校
赤い羽根共同募金プロジェクト

▲売店には募金箱を設置

2023年1月16日から20日までの5日間、茗溪学園中学校高等学校において「赤い羽根共同募金プロジェクト」が実施されました。

このプロジェクトは、つくば市の子どもたちが抱える様々な問題の解決に向け、校内で赤い羽根募金活動を行おうと、学生自身が企画し実施されたものです。実施期間中は毎日、朝と昼の2回に分け募金活動が展開され、学生たちの活気ある掛け声が校内に響き渡っていました。

集められた募金は様々な福祉活動を通じ、市内の子どもたちを始め地域福祉の推進のために活用させていただきます。

活動を終えて

4年 柿谷 千洋（プロジェクトリーダー）

今回私達は、「つくば市の貧困児童問題の改善」という目的のもとで、募金活動を実施しました。この活動を通して、つくば市の貧困に悩まされている子どもたちの問題があることをより深く知り、寄り添っていくことを目指す有意義な活動にできたと考えています。

ご協力いただいた皆様、どうもありがとうございました。今後も活動を続けていきますので、どうぞよろしくお願いします。

社協からのお知らせ Information

報告 善意の寄付 ありがとうございました

令和4年10月16日～令和5年1月15日　（順不同・敬称略）

TSUKUBA 学びの杜学園	8,700円
茨城 YMCA チャリティゴルフ大会	20,000円
坂本　顕	5,229円
古河ヤクルト販売㈱	163,000円
陶さくら	18,000円
NPO 法人 茨城 YMCA（なかよし館まつり）	20,000円
つくばアサーティブの会	10,000円
おたっしゃクラブ	15,362円
つくばグラウンドゴルフ連絡協議会	20,000円
昭和電工マテリアルズ労働組合下館支部	40,000円
㈱ヒュリカ	10,000円
佐藤　元基	5,000円
匿名１件	21,137円

●社協では、年間を通じて寄付を受け付けています。
　個人の場合は、所得税・個人住民税控除の対象となります。

クレジットカードを利用した寄付を受け付けています!

　つくば市社協では、クレジットカードを利用した寄付（オンライン決済）を随時受け付けています。
　手続きはインターネット上からとなりますので、つくば市社協のホームページをご覧ください。

つくば市社協　寄付　検索

【問合せ】法人運営室　TEL 029-879-5500

報告 寄付いただいた食品を活用させていただきました

令和4年度食品寄付（令和4年4月1日～令和5年1月15日）

●お米	3877.8kg
●その他の食品	425.7kg

　これらのご寄付いただいた食品は、市内にお住まいの経済的にお困りの世帯に提供させていただいているほか、地域歳末たすけあい募金を活用した「歳末見舞金」の対象世帯への配付や、希望する市内の福祉施設などへの配付に活用させていただきました。誠にありがとうございました。
　ご寄付いただく食品については、皆様からの善意が市民の笑顔につながるよう、今後も引き続き活用させていただきます。

報告 令和4年度 赤い羽根共同募金実績報告

　赤い羽根共同募金へご協力をいただき、誠にありがとうございます。
　皆様からお預かりした募金は、つくば市内の様々な福祉活動や茨城県内の民間社会福祉施設などへの助成を通じ、地域福祉の推進のために活用させていただきます。

種　別	募金額
赤い羽根募金	12,655,611円
地域歳末たすけあい募金	6,899,352円
合　計	19,554,963円

（令和５年1月15日現在）

　赤い羽根共同募金運動は、令和5年3月31日まで実施しています。引き続き、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。
　令和4年度最終実績は、ホームページにて報告させていただきます。

◆「社協通信つくば」はホームページからもご覧になれます。また、目の不自由な方のために音訳版は「つくば市朗読ボランティア けやきの会」、点字版は「並木点訳の会」のご協力を得て作成しています。ご希望の方は、事務局までご連絡ください。

この広報紙は市民の皆様から寄せられた社協会費、共同募金の配分金により発行しています。この印刷物は再生紙を使用しています。

募集 令和5年度 常勤ホームヘルパー

【募集人数】若干名
【応募要件】(1) 次の①～③のいずれかの資格を有する方
　①介護福祉士
　②介護職員実務者研修（旧・介護職員基礎研修、旧・ホームヘルパー養成研修1級過程）修了
　③看護師又は准看護師
　(2) 普通自動車運転免許
【業務内容】介護保険法及び障害者総合支援法におけるホームヘルプサービス等に関する業務
【雇用期間】令和5年4月1日～令和6年3月31日（更新あり）
【勤務場所】つくば市社会福祉協議会 本部（筑穂1-10-4）
【勤 務 日】週5日 月～金曜日　8:30～17:15（休憩時間含む）
　※サービス提供の都合により、土曜日・祝日の勤務、時差出勤、時間外勤務あり
【給　　与】月額180,000円～220,000円
　（要件により前職での経験年数の加算あり）
【そ の 他】諸手当（職務手当他）、賞与（年2回）、有給・夏季休暇あり
【申込方法】市販の履歴書に必要事項を記入し、資格証明書（写）と併せて社会福祉協議会に持参又は郵送
【問 合 せ】在宅福祉係　TEL 029-879-5511

イベント 第22回チャレンジアートフェスティバルinつくば

チャレンジアートフェスティバルとは・・・

　障害のある方が制作した絵画や造形物の展示、ダンスや太鼓、劇の発表などを通して、すべての方に向けて自分の思いを発信するイベントとして、毎年3月に開催しています。
　今回のスローガンは「アート祭りだ！ ワッショイ！」。22回目となる今回も、参加者の熱い思いを皆様にお届けします。

作品展示
<日 時> 令和5年3月7日(火)～12日(日) 9:30～17:00(最終日15:00まで)
<会 場> 茨城県つくば美術館（吾妻 2-8）
舞台発表
<日 時> 令和5年3月4日(土) 10:00 ～ 15:00（開場 9:30）
<会 場> つくばカピオホール(竹園1-10-1)

▲Facebook

ポニー体験乗馬 や **物品販売** も行います！
令和5年3月4日（土）11:00 ～ 15:00
<会 場> 大清水公園（竹園1-5-2）
【問合せ】地域福祉推進室　TEL 029-879-5500

報告 令和4年度 社協会員加入実績報告

　今年度も、つくば市社会福祉協議会（社協）会員にご加入いただき誠にありがとうございました。また、一般会員の募集に際しましては、区会（自治会）のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。
　納入いただきました社協会費は、地域福祉推進のために広く有効に活用させていただきます。今後も社協は、皆様とともに地域福祉活動を推進してまいりますので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

種　別	対　象	会費額
一般会員	市内の世帯	11,669,793円
特別会員	市内に居住する個人及び市内に住所を有する法人・団体・施設等	4,681,620円
合　計		16,351,413円

（令和5年1月15日現在）

各種会員名簿につきましては、ホームページにて報告させていただいております。

つくば市生活支援体制整備事業 第2層 地域支えあい情報紙

2023年2月15日発行
【第11号】

ささえあい・つくば

地域の皆様とともに支えあい活動や地域づくりをすすめるための情報紙「ささえあい・つくば」です。
「ささえあい・つくば」では、「人と人との支えあい」の活動や生活支援コーディネーターの活動内容を皆様に紹介し、支えあいの文化を未来へ紡いでいきたいと思います。

皆様から寄せられた「地域歳末たすけあい募金」を活用させていただきました

令和4年度 地域歳末助けあい事業助成

助成事業の一部をご紹介します！

森の里自治会

餅つき大会

子ども達から高齢者までが参加する自治会のイベントで、住民と近隣の皆様との親睦の場として餅つき大会を行いました。

＜**ありがとうメッセージ**＞

団地内住民が老若を問わず参加し、近隣地域の多くの方々もイベントを通じて親睦を深めることができました。今後も「助けあいの精神」を忘れずに、このような活動を推進したいと思います。

新町さくらの会（ふれあいサロン）

住民参加による助け合い支え合い事業

地域住民の交流を図るため、会食会を行いました。会場まで来られない高齢者には、食事をお届けすることで様子をうかがう機会としました。

＜**ありがとうメッセージ**＞

現在は地域で大勢の方が集まることがないため、顔を合わせて楽しく話をする時間ができ、皆さん喜んでくれました。参加者が協力して事業を実施できたことは、本当に良かったと思います。

手話サークル虹の雫（ボランティア団体）

たのしい！おいしい！本格台湾水餃子教室

地域住民や筑波技術大学生など、年齢や障害に関係なく一緒に料理をすることを通して交流し、お互いの理解を深めるための場をつくりました。

＜**ありがとうメッセージ**＞

参加者からは「交流することで、分からなかったことにもたくさん気付いた」などの声が聞かれました。これまで手話に興味のなかった人たちにも、興味を持ってもらうきっかけとなりました。

池向シニアグループ（シルバークラブ）

そば打ち会

自治会とシルバークラブが一体となって行ったイベントで、子どもから高齢者、外国人の住民など、様々な方がそば打ち等で交流を図りました。

＜**ありがとうメッセージ**＞

普段は顔を合わせない方や最近地域に住み始めた方などにも参加していただき、素晴らしい交流の場となりました。

シルバークラブ主催のイベントは初めてですが、貴重な機会となりました。

茎崎圏域だより

「茎崎ボランティアふれあい交流会」を開催しました！

1月20日、茎崎交流センターで「茎崎ボランティアふれあい交流会」を開催しました。この会は、茎崎のボランティア団体で組織する茎崎ボランティア連絡会とつくば市社協の共同開催によるものです。毎年1回開催していましたが、コロナ禍でなかなか開催できず、3年ぶりの開催となりました。

今回のテーマは「防災」。第1部は、「障害がある人と支援を行う人のための防災ガイドブックより学ぶ」と題し、つくば市障害福祉課の担当者から説明をいただきました。また、第2部は「桜ニュータウン自主防災組織活動から」として、実際に活動に携わっている地域住民の方にお越しいただき、話を伺いました。

災害等があった際に、障害がある方や高齢者等の何らかの支援が必要な方は取り残されてしまう心配があります。実際の災害発生時には、何かしてあげたいがその方法が分からなくて戸惑ってしまうという方もいるかもしれません。そこで、「障害がある人と支援を行う人のための防災ガイドブック」では、障害者が災害時のために日頃備えておくと良いこと、また、支援者はどのように手助けを行ったら良いのかを障害別に記載しています。この知識を皆さんが知っておくとともに、支援が必要な方とご近所の方や地域関係者が情報共有しておくことがとても大事なのではないかと思いました。

また、桜ニュータウン自主防災組織の活動からは、組織が立ち上がるまでの経緯や活動内容、避難困難者への対応についてご紹介いただきました。防災訓練では、安否確認、被害確認、情報伝達等を含めた一通りの訓練を行うことで、災害時のスムーズな連携が図れるよう取り組んでいるとのこと。また、毎年災害時の避難支援希望調査を行い対象者を把握しており、その方たちにはサポーターがつくという体制を取っていることや、要支援者マップを作成していること等、活動内容を詳細に教えていただきました。話を伺い、防災活動は地域の連携を継続させたり、住民同士の見守りにもつながっていると感じました。

このような地域活動を自分の地区でも取り入れていきたい、もっと話を伺いたいというご要望があれば、圏域担当コーディネーターまでご連絡ください。

また、茎崎ボランティア連絡会では、ふれあい交流会の開催企画や情報交換等を行っています。興味のある方は、ぜひ社協までお問い合わせください。

▲皆さん真剣に説明を聞いていました

▲参加者からは「参考になった」という感想が多く聞かれました

▲今回の資料「防災ガイドブック」と「桜ニュータウン自主防災組織について」

コーディネーターのつぶやき

最近、子どもがお手伝いでご飯を炊いてくれるようになりました。小さかった頃に比べると成長したなと感慨深く思いながら、今度は調理を教えようと試みています。

しかし、包丁を持って危なげに料理するのを見るとヒヤヒヤしてつい口を挟んでしまいます。子どもの成長を見守るって難しいなと思う今日この頃です。

<3・4 ページ担当者>
茎崎圏域担当
生活支援コーディネーター 益子
〒300-1273 つくば市下岩崎2068（茎崎老人福祉センター隣）
TEL:029-876-4552 / FAX:029-876-2842
Mail:tiki@tsukuba-swc.or.jp

社協通信 つくば 2月号 No.114
■発行＝社会福祉法人 つくば市社会福祉協議会
〒300-3257 つくば市筑穂1丁目10番地4
TEL:029-879-5500 / FAX:029-879-5501